「くさかみ」10月

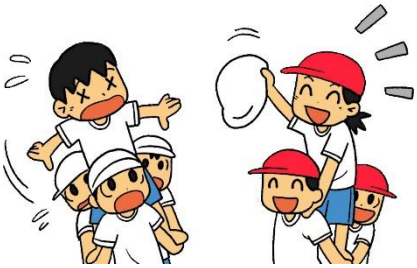
～高丘中学校通信～　　令和5(2023)年 10月2日　第6号

生徒が躍動した素晴らしい体育大会でした

校内に深く根をおろしているクスノキやサクラの木の葉が地面に落ち、鮮やかな葉の絨毯（じゅうたん）が広がっています。学校も短い秋が深まって来ています。

ところで、９月１６日（土）、「第７７回体育大会」を行うことができました。今年度も、半日開催（午後からは片付けを行いました）とし、全校生が集い、保護者、地域の方、来賓の方々にも観覧していただく中で、実施ができました。本当にありがとうございました。

３年生の生徒が考案した、『「輝（き）望」～高丘の空に繚乱（りょうらん）の笑顔の花～』のスローガンのもと、６０m走・１００m走、男女混合リレーや4×１００m・4×２００mリレーなどの競走競技では、「一生懸命走る姿」「転倒しても起き上がり走り続ける姿」「差が開いても諦めず、最後まで懸命に走る姿」が見られました。また、紅白玉入れでは「それぞれ工夫こらし、籠に吸い込まれるように球が入っていく姿」が見られました。



また、全校生が一筆入れて完成させてくれた「あわせ絵」も皆さんの躍動する姿を見守ってくれました。そして、学年演技。１年生は「全力疾走」（全員リレー）でクラスの力を見せてくれました。２年生は「Let´s navigate!!」（綱引き）で、各クラス、頑張る気持ちをパフォーマンスで表現し、全力で綱を引く姿が印象的でした。３年生は「騎馬戦」、「さすが最上級生」と思わせる迫力ある演技を見せてくれました。どの競技、演技も大変すばらしいものでした。綱引きでは、来賓の方々も「助っ人」として急遽（きゅうきょ）、参加していただきありがとうございました。

「今できる精一杯の姿」「高丘中の底力」を見せてくれた体育大会でした。今回、深まった全校生・学年・クラスの絆を今後の学校生活にいかしてください。

以下は各学年の成績（１位、２位のみ）です。

３年生	優勝	３年３組	準優勝	３年2組
２年生（２クラスとも同点のため）	優勝	２年2組	優勝	２年4組
１年生	優勝	１年2組	準優勝	１年１組

１０月の行事予定

２日（月）専門部会
５日（木）～６日（金）中間考査
７日（土）～８日（日）地域社会的行事
１０日（火）落語教室（２年）
１１日（水）弁論大会
１２日（木）いじめ防止人権学習（１年）
１８日（水）わくわくｵｰｹｽﾄﾗ教室（１年）
２６日（木）茶道部お茶会
２７日（金）～11/2（木）ｵｰﾌﾟﾝｽｸｰﾙ期間

今月の登校日で給食のない日
全校生：　５日（木）中間考査１日目
１年生：１８日（水）わくわくｵｰｹｽﾄﾗ

【１１月の主な予定】
・２日（木）文化発表会
・７日（火）進路説明会（３年）
・20日（月）～22日（木）期末考査
・23日（祝）授業参観・第２回町バズ

セミの声

セミの声がすごかった。夏の終わりに向かって、張り切って鳴く奴らがたくさん。自分の存在意義。生きている証明。本能。それぞれの声を持って、たくさんのセミが鳴いていた。セミの声が聞こえる木々を見上げ、こう思った。「鳴かないセミもいるんだろうなぁ・・・」

夏をあきらめて鳴かない奴。もう、夏にうんざりで鳴かない奴。

少し鳴くことを休みたい奴。静かに一人（一匹？）で過ごしたい奴。

セミも人間同様、鳴きたい奴ばかりでもないし、鳴ける奴ばかりじゃないんだろうなぁと思った。

「あいつ、なんもわかってねーよな」と、愚痴る奴がいる。その言葉に「せやな」と一緒に愚痴ったりする時もある。そういうのって、言葉でいうと何ていうのかな？・・・と考えた。

あぁ、「卑怯」って言うんだな・・・と、思った。

卑怯だな、どいつもこいつも、オレも、だ・・・と思った。

わかってねーよなぁ・・・と、「ある人」のことを言いながら、その「ある人」の気持ちを「わかってねー」のは、自分のほうだなと思った。

本当の声を聞かないのは、・・・いや、聞けないのは、・・・ん、聞こうとしないのは、・・・かな？　さみしいことだと思った。

「その時、あえて、何も言わない（鳴かない）奴らもいるんだ」ということを、セミの鳴く武道場横で思った。

セミの鳴き声はもちろん、人の表情には言葉はない。けれど、言葉が確かに聞こえてくるときがある。自分もそんな風に、語らずとも思いを伝えることができればなぁと思う。そうなりたいのなら、聞こえない声も聞こえるような、そんな人間にならなければ！・・・と、思った。

鳴き声というセミが生きていた証を受け止め、そして願った。「最期まで思い残すことなく飛べ！」と…

気が付いたら、セミの声は聞こえなくなっていた。